

ときがわ山椒プロジェクト

山椒を核とした「6次産業化」による

産業モデルの構築を目指して



【事業背景】 ときがわ町は豊かな自然環境を有し、高品質な山椒の生産に適した地域である一方、人口減少や農業担い手不足、遊休農地の増加といった課題を抱えています。山椒は国内外で需要が拡大する高付加価値作物であり、加工用途を含めた産業展開による地域資源としての活用余地が大きいと考えました。

【事業内容】

- ・ 山椒加工品の試作・開発（山椒油、調味料等）および市場評価
- ・ 飲食店・直売所・ふるさと納税を活用した販路開拓の実証
- ・ 生産実態の調査と将来の事業規模の検討

生産拡大支援

苗木購入費補助制度の検討、栽培技術の共有、収穫労働力確保（体験事業や外部人材の活用）

遊休農地の有効活用

農地バンク等を活用し、耕作放棄地を山椒栽培へ転換。試験区画として新規就農希望者へ提供し、段階的な規模拡大を支援します。

担い手確保

収穫体験や関係人口施策を通じて就農・移住への導線を構築します。



企業の皆さまへ

ときがわ町では、遊休農地の解消と担い手不足といった地域課題の解決を目標としています。寄附を通じて取組を応援していただける企業の皆さまをお待ちしております。お気軽にお問い合わせください。

ときがわ町（政策財政課）

電話：0493-65-0404 Mail：kikaku@town.tokigawa.lg.jp

